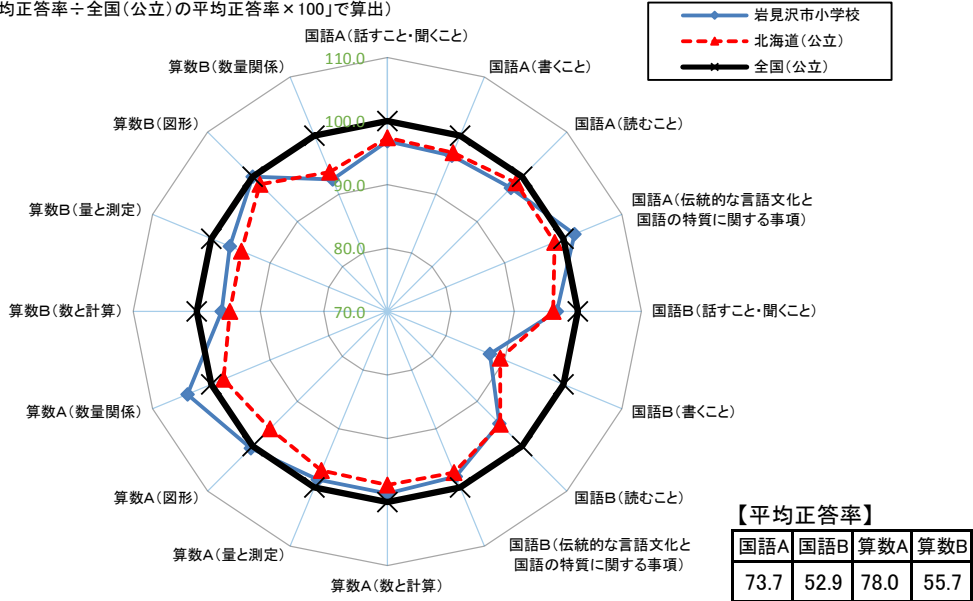


■岩見沢市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:15校、児童数:685名)

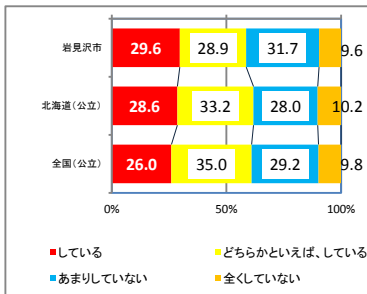
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
 (「市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100」で算出)



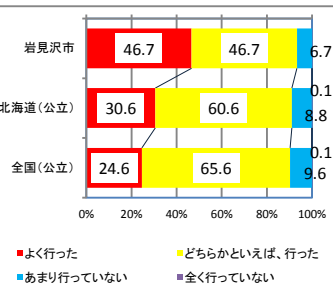
【児童質問紙調査】

(「市全体の児童の割合÷全国(公立)の児童の割合×100」で算出)  
 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。

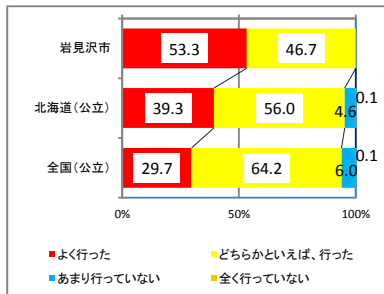


【学校質問紙調査】

(「市全体の学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出)  
 各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか。



様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか。



【分析】

教科	○ 国語Aの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、算数Aの「図形」「数量関係」で、全国平均を上回っている。	○ 各教科等の指導のねらいを明確にした上で、適切に言語活動を位置付けたり、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導を行ったりした結果、基礎的・基本的な内容の確実な定着が図られるようになり、国語Aの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、算数Aの「図形」「数量関係」で、全国平均を上回ったと考えられる。
児童質問紙	○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」という質問に対して「している」と回答した児童の割合が全国及び全道平均を上回っている。	
学校質問紙	○ 「各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか」、「様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合が全国及び全道平均を上回っている。	

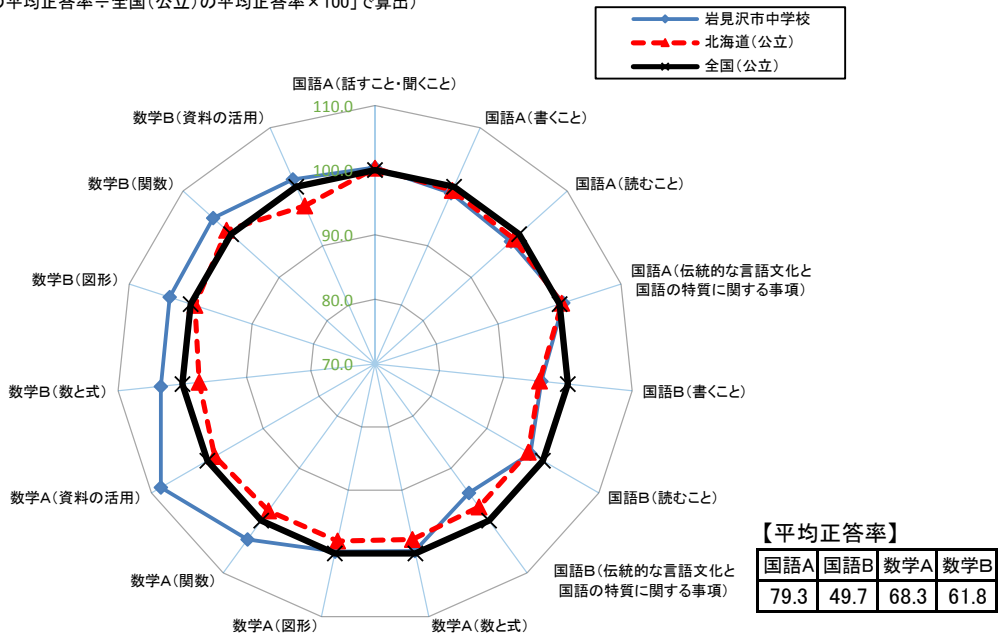
【岩見沢市の学力向上策】

- ◎ 中学校区別学力向上担当者会議による小・中連携の推進
- ◎ 「みらい広がる学校活動支援事業」による各学校独自の学力向上策の推進
- ◎ 指導過程、板書、ノート指導、学習規律などの授業づくりの基本事項に係る学校の統一した授業実践の推進
- ◎ 「分かる授業」づくり、ピア・サポートの導入、道徳の時間の充実等、子どもの自尊感情を育てる取組の推進

■岩見沢市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:10校、生徒数:685名)

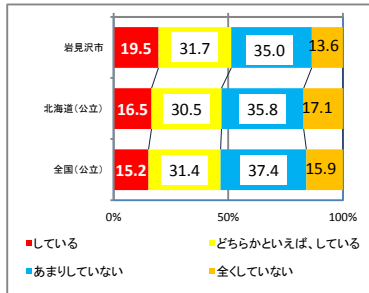
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
 (「市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100」で算出)



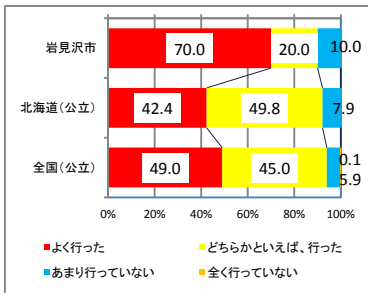
【生徒質問紙調査】

(「市全体の生徒の割合÷全国(公立)の生徒の割合×100」で算出)  
 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。

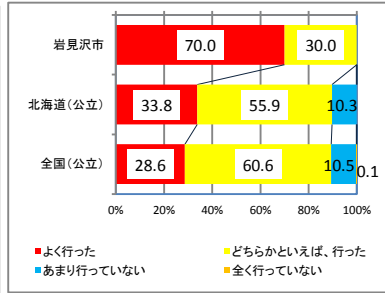


【学校質問紙調査】

(「市全体の学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出)  
 授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れられましたか。



授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れられましたか。



【分析】

教科	○ 国語Aの「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、数学Aの「数量関係」「資料の活用」、数学Bの全領域で、全国平均を上回っている。	○ 「授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動」や「授業の最後に学習したことを振り返る活動」を計画的に取り入れた結果、基礎的・基本的な内容の確実な定着が図られるようになり、国語Aの「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、数学Aの「数量関係」「資料の活用」、数学Bの全領域で、全国平均を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」という質問に対して「している」と回答した生徒の割合が全国及び全道平均を上回っている。	
学校質問紙	○ 「授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れられましたか」、「授業の最後に学習したことを振り返る活動計画的に取り入れられましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合が全国及び全道平均を上回っている。	

【岩見沢市の学力向上策】

- ◎ 中学校区別学力向上担当者会議による小・中連携の推進
- ◎ 「みらい広がる学校活動支援事業」による各学校独自の学力向上策の推進
- ◎ 指導過程、板書、ノート指導、学習規律などの授業づくりの基本事項に係る学校の統一した授業実践の推進
- ◎ 「分かる授業」づくり、ピア・サポートの導入、道徳の時間の充実等、子どもの自尊感情を育てる取組の推進